

岡山のいいところが伝わる渾身の写真作品

第8回

嘉平太が愛した ふるさと岡山 写真展

岡崎嘉平太氏はふるさと岡山の美しい山河、豊かな自然を愛おしみ、故郷の人々との交流を大切にしました。



募集テーマ

岡山県内で撮影したふるさとの情景

人々の暮らしのなかの心なごむ姿や表情、多様な自然の色彩や生命力、大切に守られてきた文化や催事のなかでの心動かされる素晴らしい瞬間を写真で表し、応募してください。力のある写真をお待ちしています。

応募締切 平成 26 年 4 月 4 日 (金)

応募点数 1人1点

審査員 長瀬正己(山陽新聞社写真映像部)
森山知己(日本画家) 岡崎嘉平太記念館館長

賞 入賞者には直接通知します。(4月下旬予定)
5月中から下旬に表彰式を行います。

最優秀賞 1点(賞金3万円)

優秀賞 2点(賞金各1万円)

審査員特別賞 3点(賞金各1万円)

入選 10点(吉備中央町特産品)

主催および応募・問い合わせ先 岡崎嘉平太記念館

[開館時間 午前9時～午後5時/火曜日休館]

〒716-1241 加賀郡吉備中央町吉川4860-6 きびプラザ

TEL 0866-56-9033 FAX 0866-56-9066

<http://www.okazaki-kaheita.jp>

協賛 フォトパートナー岡山

応募方法 下記の応募票を作品裏面に貼り、4月4日(金)までに直接または郵送で岡崎嘉平太記念館にご提出ください。なお、毎週火曜日は休館です。

作品内容 岡山県内で撮影された未発表の写真で、カラー・白黒は問いません。
デジタル写真加工作品は不可です。

作品規格 四つ切り(26cm×31cm程度)またはワイド四つ切り(26cm×38cm程度)とします。額は不要です。

作品展示 岡崎嘉平太記念館5月3日(土)～7月5日(土)、全応募作品を展示します。
天満屋地下タウンアートスペースでも開催予定で準備を進めています。
天満屋地下タウンでの展示数は上位100点に限らせていただきます。

【その他の注意】

- 被写体に人が含まれている場合、主催者は肖像権侵害等の責任を負いません。
応募に際しては、被写体本人の承諾を得てください。
- 応募作品の著作権は撮影者に帰属します。
- 主催者は入賞作品を主催者が催す展示会、発行する印刷物等に優先的に使用する権利を保有し、その他広報活動として使用することができます。
- 上位入賞者には、直接連絡しますので、フィルムまたは画像データ(記録メディア等)を提出してください。
- 展示後、入賞以外の希望の方には応募作品を返却します。主催者まで連絡ください。
- 皆様からお寄せいただいた際の個人情報は、主催者が主催する関係事業以外には使用しません。
- 応募票に記載された事項が審査に用いられることはございません。

切り取って作品に添えて提出

応募票 ⑧

ふりがな	性別	男・女
氏名	年齢	歳
住所	〒	
電話番号		
作品の題名		
撮影地	岡山県	
撮影した季節(○をつける)		春・夏・秋・冬
作品を通じて伝えたい思いがあればお書きください(記入は任意)		